

(中国丙01)  
インフルエンザ  
発生推移  
= 2020年11月度 =

発表：2020年12月28日衛生健康委

作成：2021年01月02日

日中医療衛生情報研究所

# インフルエンザの特徴

- 中国でしか感染者が出ていないH5N6や、H9N2の患者については、どこに分類されるのか不明  
2008年からこれを振り返ってみると、年間4万人(2009年)から350万人(2019年)まで振れ幅が大きい

2019年12月は1,199,771人

2020年01月は 986,543人

この2か月連続100万人という状況は、検査体制が向上したからという理由を衛生当局は挙げている。この中にCOVID-19関連の患者が本当に含まれていないか？

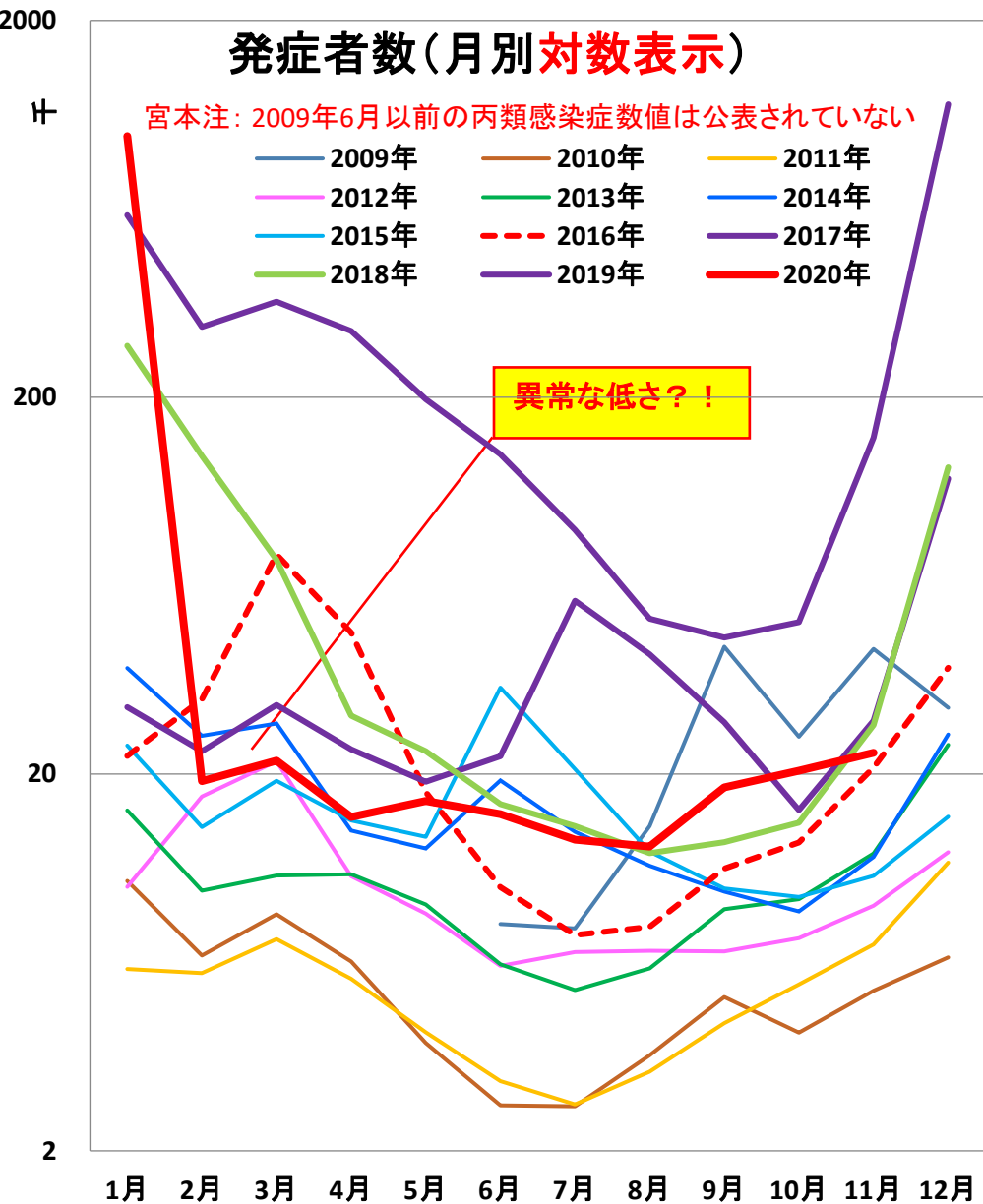
# 丙01：インフルエンザ

## 発症者数(月別対数表示)

宮本注：2009年6月以前の丙類感染症数値は公表されていない

- 2009年
- 2010年
- 2011年
- 2012年
- 2013年
- 2014年
- 2015年
- 2016年
- 2017年
- 2018年
- 2019年
- 2020年

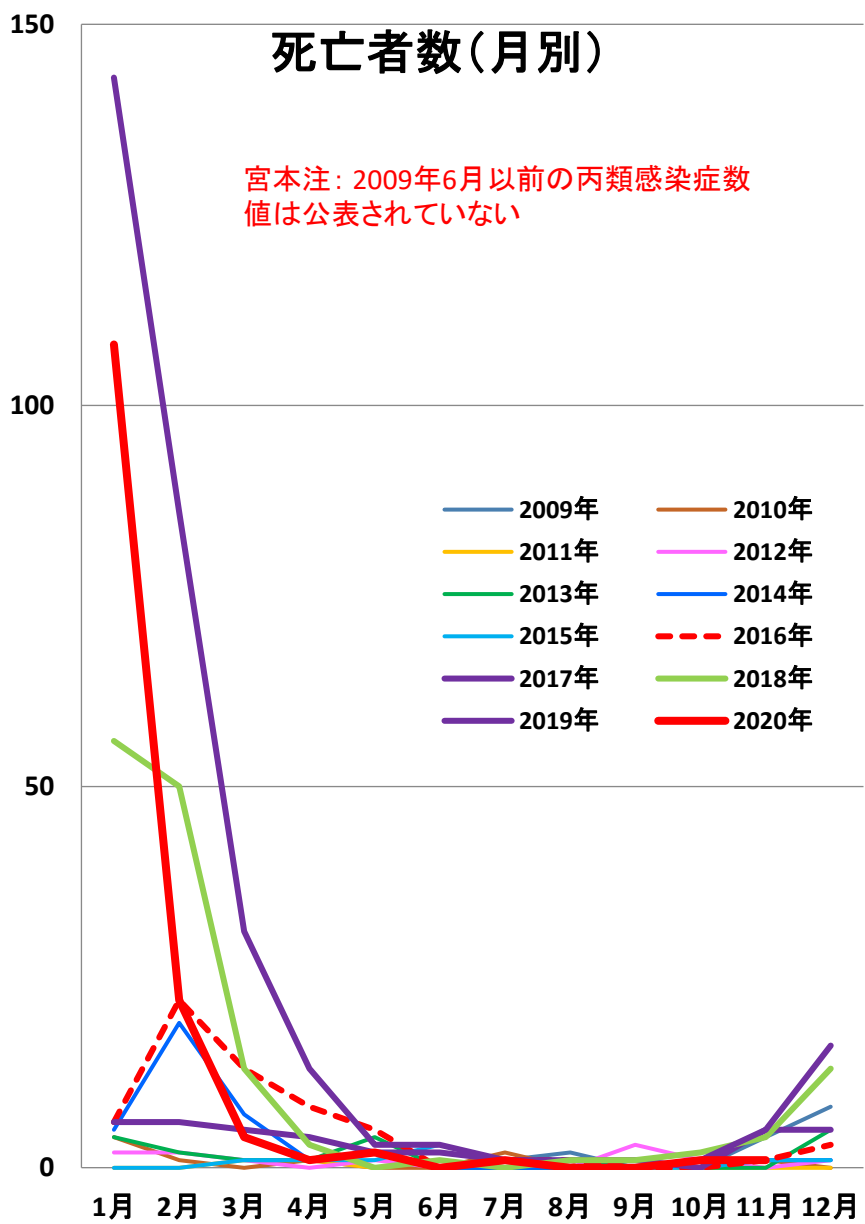
異常な低さ?!



## 死亡者数(月別)

宮本注：2009年6月以前の丙類感染症数値は公表されていない

- 2009年
- 2010年
- 2011年
- 2012年
- 2013年
- 2014年
- 2015年
- 2016年
- 2017年
- 2018年
- 2019年
- 2020年



# 丙01：インフルエンザ

